

さうさう通信

Insights from a Japanese Garden 2019.8-9 vol.3

MINI

WONDERFUL GARDEN

夏の庭、時間の冒険

庭の世界へようこそ

とてもわかりやすい日本庭園入門講座 9/28 Sat、
毎月 28 日庭の日はヤングは無料！ 8/28 Wed, 9/28 Sat

夏から秋へ 怪談とか月見とか

「納涼怪談『皿屋敷』無鄰菴バージョン」8/31 Sat,
「水面に映る月を愛でる満月の夜」9/14 Sat

ここで心をつめよう「能」と日常生活

金剛流シテ方能楽師 宇高竜成 連続インタビュー、
宇高姉弟「the 能」集中講座 9/19 Thu



無鄰菴とは

近代日本庭園の傑作。それまでの日本庭園の概念をくつがえす、エポックメイキングな庭。晴れやかな芝生の空間や、ベルベットのような美しい苔とせせらぎを響かせる流れの織りなす景色などバラエティに富んだ表現が愉しめる。

東山の借景をダイナミックにとりいれた庭園からは、そのデザインの斬新さがありありと感じ取れる。明治29年に元勲 山縣有朋により造営された。作庭は七代目小川治兵衛。この二人が、庭に対する造詣と磨き抜かれた感性を集結させて作った庭は、今も京都の庭師が心を込めてはぐくみ、人々の心を打つ究極の癒しを与えている。常時オープンしている庭園カフェでは、ゆっくりとこの景色を味わえる。

Place of Scenic Beauty Murin-an

A modern masterpiece of Japanese landscape aesthetics, Murin-an revolutionized the preconceptions associated with Japanese gardening. Its scenery weaves together a radiant lawn with velvet-like moss and a murmuring stream and seamlessly blends them with the mountains in the background.

Murin-an was commissioned in 1896 by Yamagata Aritomo, one of the Meiji period's leading statesmen, and its garden was designed by Ogawa Jihei VII. Delight in the scenery that is infused with the taste of these two men and meticulously looked after by gardeners today. Use the picture-frame view of the garden from the Japanese-style café makes for a lasting memory.

昨日の自分とつながる。 自分のいない未来と出会う。 現代の時間感覚を 超えることで 見える自由な世界。

前回に引き続き、無鄰菴で約2年にわたり、能楽の講座を担当する若き金剛流シテ方能楽師、宇高竜成さんにインタビュー。

ダイナミックな能の世界には、充実した日常を生きるヒントがたくさん。



Q・能楽師としての、夢や目標はありますか？

自分がいなくなった世界で、どうやって次の世代の人がさらにその先に技をつないでいけるのか、を想像できるように、その上で技を伝えることができる立場になれたらいいなと思います。ところで、「夢」という言葉が能の世界でも意味は「目標」とは違いますが、「夢」は「死んだらそれまで」「あの世には何も持っていけない」などの無常の意味が強いですが、だいぶ違う感じがしますが、これって一概にネガティブなことじゃ無くてリラックス効果もあるんです。Q・「無常」のリラックス効果ですか・・・？

言うところ、みんなが幸せにならなきゃいけない、絶対成功しなきゃいけないみたいな固定観念が透けて見える。緊張を強いられる状態とでもいうのでしょうか。一方で能の夢には、今の自分以外の事象に目を向けさせるベクトルがあります。自分が死んだ後の世界を想像すること、あるいは過去の自分を他者として捉え直すことなどです。ドラえもんにも昨日の自分に会いに行く話がありますが、これですごく能っぽいなと思うんです。皆さんも、少し寝れた時、自分の時間がまっすぐ未来に向かうだけじゃなくて、過去や、他の人や別な場所に行っている別な時間を想像してみたい。少し気持ちが悪くなります。

Q・別な時間を想像するって、舞台でもやっていますか？

「離見の見(りけんけん)」という能楽を大成した世阿弥の言葉があります。舞台の上で演じる自分から離れて、観客の立場で自分の姿を見るのが大切だ、という意味です。ピチオを撮ってみたらそれでいいというわけではなく、演じつつ同時に観客の目線も自分の中に持つことです。これは上演と違うところではないかと私は考えています。

自分が死んだ後の世界や生まれる前の時間のことを想像することも、一種の「離見の見」だと思います。Q・究極の想像力ですね！

そうかもしれません。でも、無鄰菴というこの庭を造った山縣有朋もそうだったのではないのでしょうか？有朋が無鄰菴を造る前からあった草川や、東山を庭に取り入れた時、きっとそういう時空を超えた想像はしたと思います。そう考えると、この世に自分だけのものだけというものは、実はほとんどありません。いかに今の自分が自分以外のものにつながっているのかを考えると、心に余裕が生まれますし、クリエイティブになる源でもあります。お能の舞台に立つことは、習得したカタを毎日失い続けることでもあります。日々変化し続けている自分に対して新しいカタを得続けているようなものですね。昔い時もあります。そういう時、別な時間を想像することから生み出されるものを信じています。

9月19日(木) 19時から宇高姉弟の「the能」集中講座あり！
U35割引あるよ。詳しくはウェブで。
<https://murin-an.jp/>

庭の世界へようこそ



無鄰菴は京都の日本庭園です。日本庭園は、枯山水や池泉回遊式などいろいろなスタイルがありますが、それらを買って共通する特徴は「無作為の作意」です。つまりこれは手入れ方法のことで、「手を入れ尽くすが、手を入れたことを気づかせない手入れ」のことです。無鄰菴は、みずみずしい自然の風景をたたえた近代日本庭園ですが、微に入り細に入り庭師が手を尽くしているのです。毎朝開園前には20代ときには10代から修行をする見習いが担当庭師から指導を受けながら掃除をしています。こうして受け継がれてきた日本庭園の在りようを、わかりやすく見所と一緒に解説します。「間」とか「日本らしい空間」について、庭を見ながら説明。これであなかも庭ツウ。

- とてもわかりやすい日本庭園入門講座
9/28 Sat 通常 3,500円 35歳以下 2,800円
- 毎月28日庭の日はヤングは無料！
8/28 Wed, 9/28 Sat

夏から秋へ 怪談とか月見とか



庭は夜も庭です。今までずっとそうでした。当たり前ですが。その魅力をちゃんと味わいましょう。9/14は35歳以下ヤングのための月見会。まずは自由にお月見をしてください。平安貴族は月を見上げるだけでなく、盃や水面に映った月を見て楽しんでいました。庭園内にお水を張った器を置きます。それを使って写真撮影もご自由に。ほぼヤングの無鄰菴運営スタッフもいるよ。学芸員や文化財施設運営の専門家である私たちは、文化財を守りながら公開をする、という仕事をしています。海外に日本文化を伝える仕事もしています。それ実際、どういう仕事なのか、京都で働くことはどういふことか、お話しできます。その辺にいるので、適当に声をかけて。待ってます。

- 納涼怪談『血屋敷』無鄰菴バージョン
8/31 Sat 18:30 3,800円 (要予約)
- 水面に映る月を愛でる満月の夜
9/14 Sat 18:15 100円 35歳以下限定イベント (予約不要・要ID)



ここで心をつめよう 「能」と日常生活



- 宇高姉弟「the能」集中講座
9/19 Thu 19:00 通常 5,500円
35歳以下は 3,500円

フォスタリングフェローズ

提案型のボランティア制度。
無鄰菴でやりたいことあったらきて。
次回受付は2019/10/1スタート。



<https://murin-an.jp/mission/>

庭園ニュースレター配信中！

無鄰菴メンバーズ・
ニュースレター会員
登録受付中



無鄰菴ニュースレター、限定特別イベントへのご案内、イベントや講座情報のサキドリお知らせが届きます。

入会費・年会費無料



<https://murin-an.jp/members/>

にわ
28の日

毎月28日は35歳以下
入場料無料
ID、学生証を入口で見せてね。

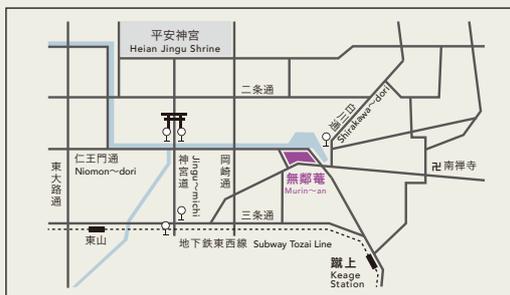
SNSで
最新情報を
配信してます



@ueyakato



murinan_garden



お問い合わせ

無鄰菴管理事務所

TEL&FAX 075-771-3909 (9:00-17:00)
〒606-8437 京都市左京区南禅寺草川町31番地

制作・企画: 無鄰菴指定管理者
植彌加藤造園株式会社
UEYAKATO LANDSCAPE

